

百条委員会報告書が全会一致で採決されました!

- ✓ 調査により明らかになった事実と
- ✗ 証言拒否により解明できなかった真実



QRコードから
ご覧いただけます
百条委員会の報告書
および議事録(速報版)



虚偽

光本氏がこれまでの説明で「4月20日に250万円を入れた」と言われていた【日本維新の会光本圭佑名義】の口座は、4月20日には存在していなかった。

一部抜粋

➡ 政務活動費250万円はどこにいったのか(解明できず)

操作

6月3日に知人の会社から【光本圭佑名義】の口座に振り込まれた250万円を【日本維新の会光本圭佑名義】の口座に振り込んでいる。また、振込名義人を「カード(支店番号)」になるよう書き換えている。

一部抜粋

➡ 口座取引履歴にて、まるでATMから現金で入金されたように見える。なぜ、わざわざそんな操作を行ったのか(解明できず)

光本氏は「矛盾なく裁判を進めていくため」と証言を拒否し続けていた。しかし、事実が一つである限り、本委員会においても裁判においても、証言に矛盾は生じないはず!



▲賛成討論に登壇した安浪議員

私たちの想いとしては…

まずは、発覚から現在に至るまで、尼崎市民の皆様、市職員の皆様、議会事務局の皆様、そしてこの場にいる議員の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたこと、また、疑惑の解明にあたり貴重な時間をいただいたことについて、日本維新の会 尼崎市議団一同、心よりお詫び申し上げます。

光本氏による政務活動費の不可解な入出金が長期間にわたって繰り返されていたことに、会派として気づくことができなかった点を深く反省し、内部統制を強化してまいりました。

2025年3月21日付で光本氏は議員辞職いたしました。説明責任を果たさないままです。辞職の理由も、「百条委員会での(報告書を受け)責任を取っての辞職ではない」といった発言は、尼崎市民、そして尼崎市議会を侮辱するものです。

これまで光本氏は虚偽の説明を繰り返し、提出された領収書や請求書のいくつかは偽造された物でした。不正な領収書により支出された政務活動費は、現在会派に残る日本維新の会の議員が、すべて市に返還しておりますが、今後も市民の皆さまの信頼を回復すべく取り組んでまいりますので、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

日本維新の会 尼崎市議団通信

vol.29
2025
春

発行元 日本維新の会 尼崎市議団
〒660-8501 兵庫県尼崎市東七松町1丁目23-1
TEL:06-6489-6399 FAX:06-6489-6458
本会派報は、会派に支給される政務活動費を利用し、発行・配布を行っております。

尼崎の玄関口阪神尼崎駅前の中央公園 リニューアルオープン!

2025年3月、阪神尼崎駅前の「中央公園」が
新しく生まれ変わります!



リニューアルの概要

尼崎市と阪神電鉄は、阪急阪神不動産とともに「中央公園及び周辺地域のさらなる魅力向上」に取り組み、都市公園リノベーション協定制度を活用したリニューアルを実施しました。この制度を活用した公園整備は関西初の試みとなります。

新しくなった中央公園の特徴

- ✓ 多彩な憩いの空間
 - 天然芝が広がる「芝生広場」
 - 木陰でくつろげる「木立の広場」
 - 記念モニュメントベンチやハイカウンターを備えた「デッキテラス」
 - 丸太ツールや起伏を楽しめる「ちいさな広場」
- ✓ 快適性と利便性の向上
 - 駅前エリアにもベンチを設置し、公園との一体感を強化
 - 総合案内板や各種サインを一新
 - 中央公園の新しいロゴマークを作成
- ✓ 環境に配慮した整備
 - 丸太ツールや飛び石には、整備前の公園にあった樹木や石材を再利用
 - 駅前ベンチの一部には舗装材のレンガを再利用
- ✓ 飲食店も充実
 - カフェやイタリアンレストランが新たにオープン!

利用開始日

2025年3月29日(土):リニューアルオープン!
2025年6月1日(日):芝生広場・ちいさな広場の利用開始

所在地

兵庫県尼崎市神田北通1丁目9、神田中通1丁目4

新しく生まれ変わる中央公園で、
くつろぎと賑わいのひとときをお楽しみください!



令和7年2-3月第25回定例会 代表質疑 令和7年3月 予算特別委員会 総括質疑

代表質疑発言者
松岡ようじ



日本でトップクラスのDX推進市を目指せ!

Q 質問 令和7年3月予算特別委員会 総括質疑

DX推進計画の成果を定量的に把握し、本市の成果を市をあげてPRしていくべきと考えるが、成果について当局の見解は。

A 答弁 (答弁者 デジタル政策監)

あまがさき共創DXプランにおいては、その進捗を庁内のWebページにダッシュボードという形で見える化しつつ、課題については、市長をトップとするDX推進会議で議論しながら進めています。結果、一定の成果が出ており、議員ご指摘の通り、庁内外に向けて**しっかりPRしていくことは必要**と考えています。特に市民との共創を進めるための市民アンケートや、DX推進員の積極的な育成などは、本市ならではの**特徴**であり、PRの効果も大きいと考えております。今後、効果的なPR手法などを研究する中で、積極的な情報発信にも努めてまいります。

寺井大地はこう思う!

少子高齢化のような社会の変化は避けられないからこそ、**効率的な行政運営**を実現するために、DXの推進は不可欠です。「あまがさき共創DXプラン」のもと、市民や職員の視点を重視しながら取り組みを進めてこられた結果、少しずつ成果が現れています。今後は、DX推進員の活動強化、オンライン申請の更なる拡充、その他先進的な取組みをさらに推進し、**日本有数のDX先進都市**として、多くの視察を受け入れるような尼崎市を目指すよう取り組みを進めることを強く要望していきます。



本市の人口について

Q 質問 令和7年2-3月第25回定例会 代表質疑

本市の将来的な人口予測に基づいた街づくりの施策展開が必要と考えるが、本市の人口をどのように捉えて施策に反映しているのか。

A 答弁 (答弁者 市長)

ご指摘のとおり、本市の人口は単身・二人世帯を中心とした社会増が続く一方で、総体としては**人口減少が続いており**、ファミリー世帯についても**転出超過傾向が続いています**。人口減少や少子高齢化の影響を緩やかにしていくためには、人口の年齢構成バランスを維持・改善することが重要であると考えています。人口の年齢構成バランスの維持・改善を目指したファミリー世帯の定住・転入促進と、長期的な人口減少を見据えた取組を合わせて行うことで、まちの活力の維持・向上を図り、ひいては持続可能なまちづくりにつなげてまいります。

安浪順一はこう思う!

尼崎の人口は昭和46年55万4千人をピークに年々減少してきました。昭和46年ごろは公害の町、怖い町と言われながらも、工業の町として大変賑わい、活気に溢れエネルギーに満ちていました。しかし大きな工場群が市外に移転を始め、平成2年を最後に50万人を切り、令和6年には45万4千人まで減少。昭和46年～令和6年までに**10万人が減った事**になります。一つの市が無くなるのと同じ規模です。大阪まで10分、三宮まで20分で行ける尼崎。**この立地の良さがあれば人口は増えなければおかしいのですが。**

高校無償化について

Q 質問 令和7年2-3月第25回定例会 代表質疑

高校無償化が子どもたちに**学びの選択肢を広げ**、所得に関係なく**平等に教育**を受けられる環境を作り出すと考える。公立高校の競争意識が高まり、教育の質の向上が期待され本市にも大きな影響を与えようと思うが、市長の考えを、市立・私立高校におけるそれぞれのメリット、デメリットを含めてお聞かせいただきたい。

A 答弁 (答弁者 市長)

自由度が高い私立高校に生徒が集中し、市内外の私立高校に生徒が流れ、市立高校において定員割れを引き起こす可能性は十分にあると思います。私立高校に負けないよう、民間と連携して学校内予備校を設置したり、制服を魅力的なものにするなどして対策を講ずる必要があります。今の状況のまま無償化した場合、市立高校の観点から見たら、懸念点が多いものと認識しています。

高谷ひろしはこう思う!

今後、更に少子化が加速する中で、公立高校は定員調整や統廃合が進むと思われます。私立高校は施設のハード面等をより充実させたり、教育や教員の質を向上していくと思われませんが、市立高校が私立と同じ内容で競うのは困難です。市立高校が生徒を集めるためには、まずは教員の質を更に向上すること、そして尼崎双星高校の「ものづくり機械科」などのように、特色ある学科を充実していく事や、施設面の経費を充実させる事も必要だと思えます。

財政運営について

Q 質問 令和7年3月予算特別委員会 総括質疑

本市は令和5年度に財政運営方針を策定し、本市の10年間の取組を定めて、規律を守りながら運営している。10年の間には、物価や金利の変動がある事も当然であり、加えて少子高齢化が進んでいく。公債費の多い本市において、今年度からの金利上昇に対して、今後どのような対策をお考えか。

A 答弁 (答弁者 資産統括局長)

すでに発行済の市債の借入は固定金利で行っていることから金利上昇が直ちに財政へ影響することはありませんが、今後の借入については財政への影響に留意する必要があります。例えば市債の借入期間の短縮や、新規発行額を抑えることなどが対策として考えられます。一方で、市債は世代間の負担の公平性のための調整を行う役割も有していることから、そういった点にも留意しつつ、財政運営方針の目標を踏まえ、金利上昇も見据えた収支の見通しを立てることで、市民サービスに大きな影響が生じないように、できる限りの対策を講じてまいります。

長崎くみはこう思う!

自治体は地域住民が、**安心安全に暮らせる環境を提供すること**にあると思います。これからも市民生活の状況をしっかり見据え、財政運営に取組んでいかれることを望みます。



令和7年3月予算特別委員会

総括質疑



長崎くみ

児童相談所の設置に向けた取り組みについて

Q 質問

令和8年4月に児童相談所の運営が始まる。現在、県の児童相談所と子どもの育ちセンター「いくしあ」は同じ敷地にあるが、県と市の連携における課題は何か。今後、市が設置者となった際の連携はどう変わるか。

A 答弁 (答弁者 子ども青少年局長)

児童虐待対応は、初期対応時の迅速さが重要になります。現在も児童相談所と「いくしあ」は同じ敷地内にありますが、県と市の2つの組織に分かれていることにより、どうしても情報共有に時間を要するという課題があります。令和8年度の児童相談所開設後は基礎自治体の強みを活かし、様々な関係機関と有機的に連携しながら、予防から自立まで一貫した支援の実現を目指してまいります。

長崎くみはこう思う!

本市の子育て支援が、多くの市民にきめ細かく届けられるよう、**しっかりとした連携**を求めます。



高谷ひろし

子育てに関する申請のオンライン化について

Q 質問

保育所の入所申請した効果、これまでのDXを図った取り組み、今後のオンライン化についての見解は。また、児童ホームの入所申請に係る郵送受付、窓口申請、オンライン申請についての見解はどうか。

A 答弁 (答弁者 子ども青少年局長)

保育所は郵送受付のみで保護者の負担軽減が図れたものと考えています。児童ホームの入所申請は、窓口と郵送で、相談に応じながら書類を確認していますが、郵送のみで超過勤務の削減になりません。令和7年度末に95%をオンライン化する方針です。

高谷ひろしはこう思う!

保育所の申請については、DXがスムーズにいくシステムを段階を踏んで実施しているが、児童ホームの職員の超過勤務は、多い月で774時間、保育所は42時間になっています。オンライン化により、**保護者負担、職員負担の軽減**を期待します。



辻のぶゆき

県道・園田西武庫線の整備について

Q 質問

令和7年3月23日に御園工区が開通。来年度に園田西武庫線が全線開通すると、兵庫から大阪北部を東西に通る新たなルートが完成し、**交通量が増える**。近隣住民から安全性に対して心配の声があるが、県はそれに対してどのように取組むのか。

A 答弁 (答弁者 都市整備局長)

開通後には、周辺道路の交通量が増加し、これまでとは交通環境が変わることから、本市も兵庫県に協力し、注意喚起看板の設置などの安全対策を講じることとしています。今後も、引き続き県と連携しながら、全線開通に向けて協力してまいります。

辻のぶゆきはこう思う!

園田西武庫線は、県道ですが**尼崎市を通る道路**です。市内の県道には、尼宝線や産業道路の拡幅工事等がありますが、引き続き県と協議を進め、**近隣住民の意見や要望をしっかりと聞いて取り組んでいただきたい。**

意見表明

(発言者)寺井大地



財政運営方針にもつじた市債の発行について

今後の借入については、市債の借入期間の短縮や新規発行額を抑制するなど対策を講じつつ、**堅実な財政運営**に取り組みされるよう要望

防災対策について

本市は全ての避難所に災害用備蓄があるだけでなく、飲料水は全くない。市民の安心・安全を確保するためにも、速やかに指定避難場所の環境改善を進めることを要望

防災対策について-2

指定避難所となる学校体育館への空調整備がようやく進み始めますが、令和7年度は中学校3校のみ。可能な限り早く、全ての学校体育館に空調設備の設置を要望

路上喫煙対策について

4月から始まる路上喫煙禁止区域での過料徴収に関する周知・啓発と、喫煙所の設置を進め受動喫煙の防止に努めることを要望

多文化共生への施策について

本市の外国籍住民は更に増加する。私たち日本人が、安心して暮らすためにも、彼らへの就職・住居・暮らしの支援と、子どもたちの学びの環境の提供を要望

本市のDX推進について

効率的な行政運営のためにDX推進は不可欠。「尼崎市はDXに力を入れている」と実感してもらえるような発信に努め、日本有数のDX先進都市を目指す取組を要望

フリースクール補助金について

現在、1ヶ月に一度も出席しなくても支給されることになっている。行きたくても行けない児童生徒もいるなかで、その子たちにも届く適正な補助金の検討を要望

あま咲きコインについて

国庫補助ありきでキャンペーンが打てる施策になっている。持続可能なあま咲きコインの活用と、経済効果の分析、事業を存廃する判断基準も検討するよう要望

尼崎城について

3000万円の予算をかけるが、この投資が生む効果、回収にかかる期間など、経営面の計画提示、公園も含めたビジョンについて再検討していくことを要望

大阪・関西万博について

万博は世界各地から英知が集まる大イベント。尼崎市の観光振興とイメージアップに向け市をあげて取り組み、まだ子どもたちが万博に参加し学べる機会の確保を要望

(仮称)武庫川周辺の阪急新駅整備について

周辺整備計画は数十年にわたる影響を持つため、思い切った投資を行い、将来を見据えた最適な発展が実現できるよう、より良い整備計画を策定することを要望

子育て世帯の定住・転入を促進～住宅施策パッケージについて

この施策が効果的に実施されるよう、制度についての周知を強化し、ファミリー世帯のニーズに合った住宅の供給を進めることを要望

救急安心センター事業#7119について

救急車の適正利用・救急医療機関の受診の適正化・住民への安心安全の提供等が事業効果として考えられます。県との協議を進め、早期に導入されるよう要望

高校の無償化について

所得制限のない高校無償化が始まる。私立に負けない市立高校の魅力アップには財政的な課題もあると思うが、子どもたちにとってより良い施策になるよう要望

電子黒板について

小学校で導入され非常に慣れ親しんできたが、中学校にはまだ導入をされていないため、中学校への電子黒板導入を要望

中学校部活動の地域移行について

子どもたちの選択の幅を広げ教員の負担軽減につながるが、さまざまな課題がある。子どもたち、保護者、教職員をはじめ関係者全てにとって良い取組となるよう要望

不登校対策について

令和8年に学びの多様な学校が開校する。この学校の教育実践と、その横展開を開校する前に検討し不登校児童への対策を進めることを要望

物価高騰支援について

物価高騰に対し、本市の施策は偏りがある。水道代の減免や価格高騰をしている米の補助などをはじめとした、本市にお住まいの全ての方に行き渡る支援を要望

防災対策について

Q 質問 令和7年2-3月第25回定例会 代表質疑

指定避難場所の環境は、阪神・淡路大震災からほとんど改善されておらず、大きな体育館に仕切りもなく、毛布を敷いて雑魚寝状態。尼崎市では、災害用間仕切りテントや段ボールベッドは、全ての指定避難場所で常に備蓄されているわけではない。さらに、全ての指定避難場所に食料品や生活用品の備蓄もなく、分散備蓄が基本となっており、飲料水については、応急給水栓や応急給水車に対応するため、備蓄はされていない。本市の指定避難場所に関して現状で良いのか？**市民の安心安全のためにかける予算はこれで良いのか？**

A 答弁 (答弁者 市長)

指定避難場所における環境改善については、災害関連死等を防ぐためにも重要な課題の一つとして認識しています。過去の災害発生時の課題を踏まえ、女性用備蓄品や段ボールベッドの新規配備などの現物備蓄を充実させるほか、民間事業者との新たな協定締結や、マンホールトイレ、応急給水栓、空調設備の設置など、指定避難場所の環境改善に向けた取組を進めています。また指定避難場所の環境改善や啓発などの防災・減災に係る予算については、市民の安心・安全を守る上で大変重要であることから、優先順位やその効果等を踏まえて、必要な予算措置を講じてまいります。

松岡ようじはこう思う!

災害は突然発生します。市民の安心・安全のためにも速やかに、指定避難場所における**環境改善**を行うべきだ。